

エコワン・ガス給湯器の HEMS 連携先を拡大



リンナイはハイブリッド給湯・暖房システム ECO ONE (以下エコワン) 用リモコン MBC-301(A) シリーズ、およびガス給湯器用リモコン MBC-302(A) シリーズが、株式会社メディオテックの HEMS サービス「EcoFan」(エコファン) と HEMS 接続連携します。平成 30 年度 ZEH+ 実証支援事業の追加要件の一つ「HEMS と給湯設備が接続すること」を満たす選択肢を更に増やすことになりました。



HEMS コントローラーは「ECHONET Lite 規格」に対応し

た家電製品や設備を制御する中心的役割を果たし、接続連携する家電商品や住宅設備も増えています。さらに HEMS は、2020 年に新築戸建着工の過半数の普及をめざす ZEH に必須の設備となります。リンナイは、業界を率先して HEMS と接続連携することでエコワン・ガス給湯器の採用拡大につなげます。

情報提供：リンナイ

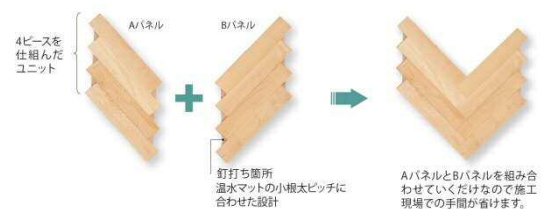
「銘樹ヘリンボーン」を 8 月に発売開始

永大産業は、意匠性にこだわった省施工型のフローリング「銘樹ヘリンボーン」を 8 月 6 日に発売いたします。

ヘリンボーンの語源は、その形が魚のニシン (herring) の骨 (bone) に似ていることに由来し、フローリングに用いれば、独特の高級感ある雰囲気を出し出すことが可能です。

製品の開発にあたって施工性の改善に取り組み、施工時間を大幅に短縮しました。表面には約 2 ミリの挽き板を用いて重厚感のある仕上げとし、床暖房にも対応できるようにしました。当社ではこの「銘樹ヘリンボーン」をラインアップさせることにより、「銘樹」ブランドのさらなる強化を図っていく考えです。こだわりの住宅建築におすすめできる高級感のあるフローリングであることや、当社独自の工夫で省施工化を図ったことなどを前面に押し出し、銘樹全体の売上を前年度比 130% とする計画です。

省施工のポイント・床暖房にも対応



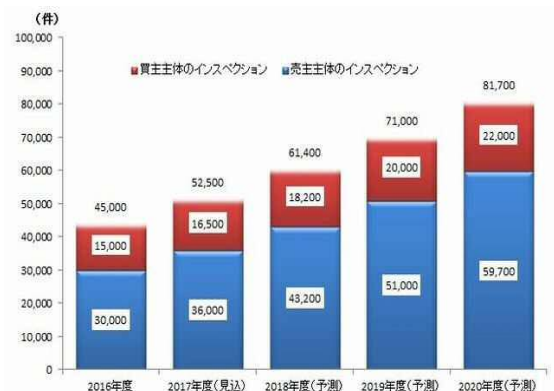
情報提供：永大産業

既存住宅インスペクション市場、2018年度は6万件超に拡大へ

矢野経済研究所は6月21日、既存住宅インスペクション(住宅診断・検査)市場の調査結果を発表した。2018年度は6万1400件になると予測している。2018年4月より改正宅地建物取引業法が施行され、建物状況調査の告知・斡旋が義務化されたことから、インスペクションの認知向上と需要の増加が期待されており、市場は拡大すると考えられる。

「売り主主体」のインスペクションでは、不動産事業者がサービスの一環としておこなうなど活用を積極化させており、インスペクション事業者の取扱案件も増加傾向にある。

一般消費者が主要顧客である「買い主主体」のインスペクションでは、中古住宅への品質意識の高まりから、件数ベースで年率10%程度の成長率で推移。インスペクター確保の問題から、一部需要に応えられないながらも多くの事業者が診断・検査業務を進めており、今後も同水準の成長を維持していくと予測される。



注1. 既存住宅におけるインスペクション(住宅診断・検査)件数ベース
注2. 2017年度は見込値、2018年度以降は予測値

矢野経済研究所調べ

情報提供：新建ハウジング